

## コロナ禍の中で、幼稚園で行ったクリスマス発表会！成長段階に合った演技を見事に披露した！（年少組・つぼみ組） <12/12>

12月12日(土)、本園遊戯室を会場としてクリスマス発表会が行われました。例年は、真岡市民会館を会場として実施するのですが、今年は、新型コロナウイルス感染防止の観点から会場の使用について、「大きな声を出すことや、歌うことでの利用が禁止」「息を吹く楽器の利用が禁止」等が出されたため園内で実施することにしました。当日は密を避けるため、クラス別、演目別で開催することにしました。8時30分になり、受付に「うめ組・つぼみ組」の園児と保護者が集合しました。園児たちは演技をするときの衣装を身につけての登園で、少し緊張した様子です。



8時45分になり、いよいよ始まりです。プログラム1番は「うめ組男児」によるお遊戯「シンデレラガール」です。「花のち晴れ～花男 Next Season～」の主題歌で大ヒットした曲なので、年少さん達にもなじみのある曲です。そのため、毎日友だちと一緒に楽しく練習することができました。曲のテンポも速く、なかなかリズムを取ることが難しかったようですが、初めてのクリスマス発表会で、緊張しながらも頑張って踊りきることができました。また、練習の時「王子様ポーズ」で踊る際、「王子、王子」と自分自身に気合いを入れ大きなかけ声をかけていましたが、本番ではちょっと恥ずかしかったようで「かけ声」はちょっと小さかった気がしました。



プログラム2番は、「うめ組女児」によるお遊戯「Make you happy」です。今大人気で子ども達も大好きな Niziu の曲なので、練習以外の自由あそびの時間も「先生、音楽かけて！」と言って子ども達だけで踊りを楽しむ姿も見られました。難しい振り付けも、繰り返し練習していくうちにしっかりと自分のものにしてしまう程、みんなで楽しく集中して取り組んでいました。また、少しずつ衣装が完成し保育室（お部屋）に飾ってあるのを見て、「ドレスかわいい～」「早く着て踊りたいね！」などという声も聞こえました。本番でもノリノリで、とびきりの笑顔で素敵に踊ることができました。



プログラム3番は、9月に開設した「満3歳児クラス、つぼみ組」によるお遊戯「クリスマスパパパ」です。日ごろから元気一杯のつぼみ組さんは、男の子がサンタさん、女の子がクリスマスツリーの衣装を着けて登場しました。音楽がかかると、初めての発表会とは思えないほど堂々と、元気一杯に踊ることができました。ちっちゃなサンタさんがプレゼントを持って登場するシーンは可愛らしかったですね。振付は、担任の由紀恵先生と梨沙先生が、「踊りやすい。すぐ覚えられるように繰り返しを多くする。」ことを念頭に考えたそうです。



プログラム4番は、「もも組男児」によるお遊戯「シンデレラガール」です。王子の衣装を身につけてきた男の子は、登園時から王子様になりきっていました。お家の方が見に来てくださったので、ちょっぴり緊張していましたが、本番になるとニコニコ笑顔で普段通り元気一杯に踊ることができました。「王子！王子！」と言うかけ声も、今までで一番張り切って大きな声を出せていたように感じました。振付は、うめ組担任の朱里先生が副担任の先生方と相談しながら、幼児でも踊れるように工夫したそうです。先生方と園児たちが一緒に作り上げた発表会だと実感しました。



プログラム5番は、「もも組女児」によるお遊戯「Make you happy」です。先生方が発表会の衣装を作っていると、必ず何人かの女の子がその様子を見ていました。「ちょっとモデルさんになってドレスを着てくれる人？」と先生方が聞くと、「ハイ！ハイ！」とすぐに手を挙げます。モデルになりたがる子が多かった「もも組の女の子たち」です。練習ではモジモジしてしまいなかなか踊ることができなかった子も、お家の方の素晴らしい魔法なのか、本番では振付を完璧に覚え素敵なダンスを披露してくれました。その姿に先生方は感動していました。振付は、もも組担任の真凜先生を中心に担当の先生方みんなで意見を出し合い「可愛らしく、そして元気に踊る」ことを念頭に作ったそうです。

